

平成30年7月
豪雨関連平成30年7月16日
道路局高速道路課

広島呉道路における都市間バスの通行について

～天応西IC～呉IC間について、広島～呉間を運行するバスを通行可能とする運用を開始～

- 平成30年7月豪雨により被災し、通行止めが続いている広島呉道路のうち、天応西IC～呉ICの区間について、本日開催した「第2回広島県災害時渋滞対策協議会」での検討も踏まえ、7月17日（火）始発より、広島と呉を結ぶ都市間バスを通行可能とする運用を開始しますのでお知らせします。
- この運用にあたり、呉方面向きの天応東ICがアクセス道路への土砂堆積により活用できないため、広島方面向きの天応西ICを暫定的に活用して、呉方面向きの機能を確保することとしています。
- この運用により、広島と呉を結ぶ都市間バスの定時性確保が期待されます。

※坂北IC～坂南IC間においても、同様の運用を実施

問い合わせ先：

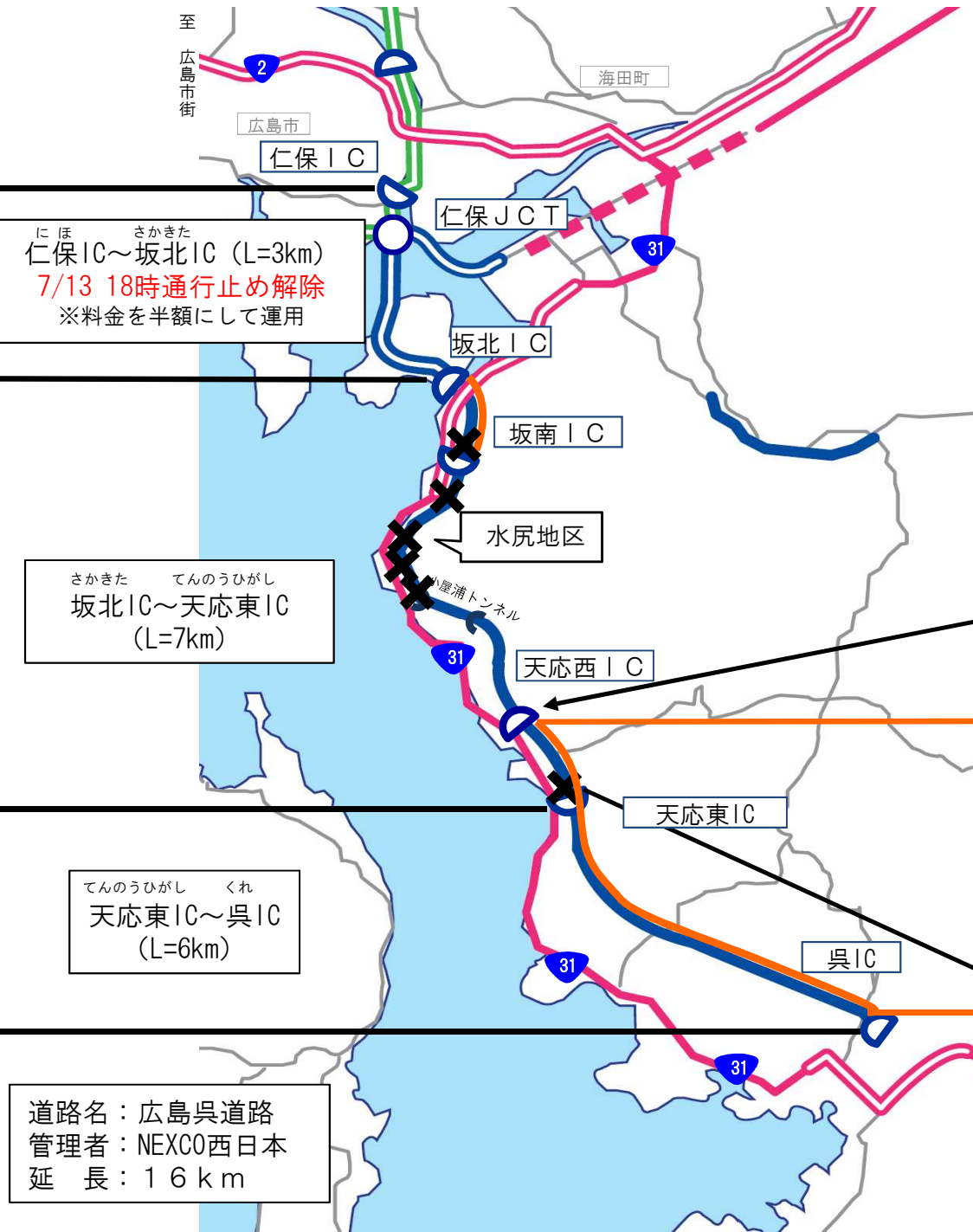
道路局 高速道路課 高速道路事業調整官 渡邊（内線 38302）

（代表）TEL. 03-5253-8111

（高速道路課直通） TEL. 03-5253-8500 FAX. 03-5253-1619

広島呉道路の状況

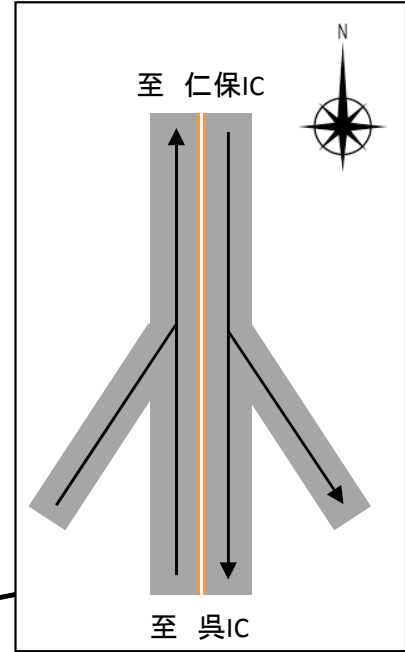
広島
呉
道路
(7月6日18時42分より通行止め)



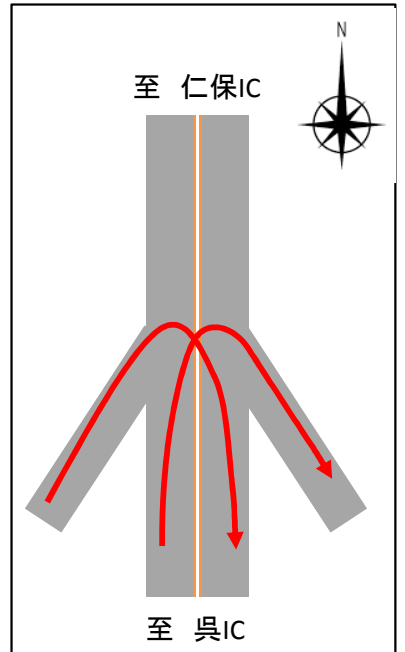
道路名：広島呉道路
管理者：NEXCO西日本
延長：16km

〈天応西ICの状況〉

【通常の利用】



【都市間バスの利用】



広島方面向きのICを活用して、
呉方面向きの機能を確保

【天応西IC～呉IC(7km)】

17日早朝より、広島～呉間の都市間バスを通行可能とする
(1日あたり約90便のバスが通行する見込み)



天応東ICの被災状況

※坂北IC～坂南IC間においても、同様の運用を実施